

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol.180

■ 2023 年度自動車工学関連講座（中堅技術者向け Web セミナー）
第 1 回「トヨタ生産方式基礎講座（初級編）」（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、会員企業の皆様からご要望の多い中堅社員向け社内教育として、汎用的なテーマを取り上げ、中堅技術者向け Web セミナーとして開催しています。

本年度も自動車工学関連講座の一環として、多くの社員の皆さんが自社内で受講できる機会を企業力アップにご活用していただくため、カイゼンベース社を講師に、昨年度から内容も見直し、6 回連続の Web セミナーとして順次実施していきます。

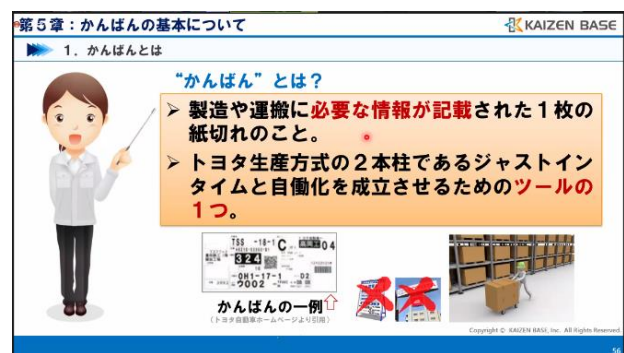
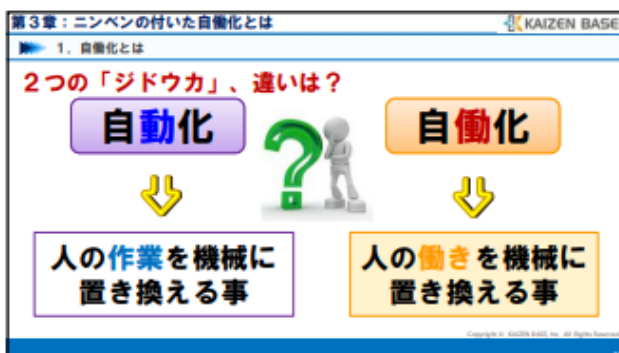
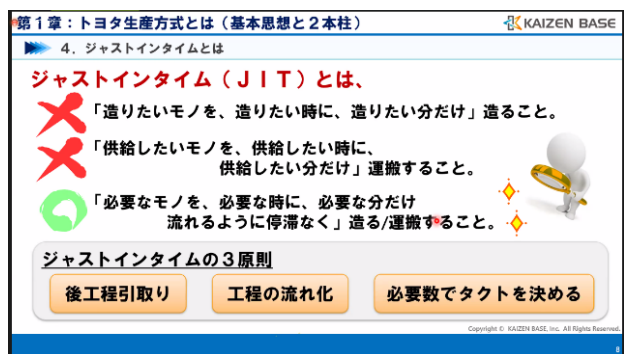
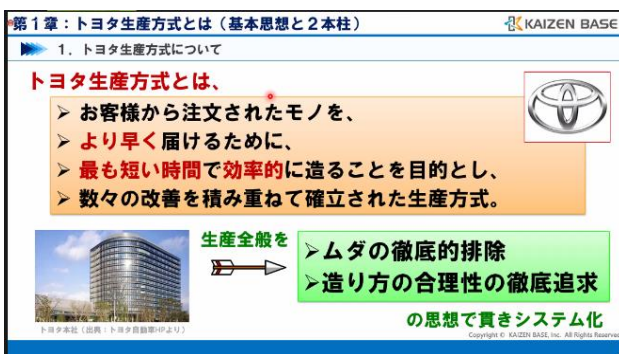
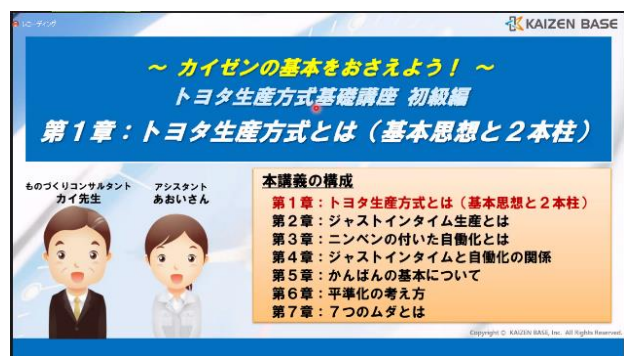
今回は、その第 1 回目として「トヨタ生産方式基礎講座（初級編）」を開催しました。

■ 日 時：令和 5 年 5 月 17 日（水）13 時 30 分～15 時 30 分

■ 場 所：Web 形式

■ 参加者：78 社/630 名

< 開講挨拶 >



【参加者の声】

- ・生産管理として生産計画を立てる上で、特に「造りすぎのムダ」を無くす重要性を学ばせて頂いた。それが更に他のムダにも繋がってしまうため、生産数を決める部署として在庫に対する意識を上げてムダな生産がないような計画を意識していく。
- ・初めて聞く2S+3定の中身を知ることができて是非取り入れたいと思った。
- ・在庫を極力持たないことを意識した生産体制となっているが、その理由がわかった。またマインド的に「在庫がないことで対応が遅れる」と考えていたが、本研修を通して意識改革ができた。
- ・トヨタ生産方式の基本方式を網羅的にご説明頂き、初級編ながらも多くのことを学ぶことができた。自社に合わせた方式にカスタマイズしながら、トヨタ生産方式の思想をうまく取り入れる重要性を学ぶことができた。
- ・自分たちが仕事をしていく上で、かんばんや自動化、ムダの排除など、トヨタ生産方式がいかに大切になっているのかを改めて認識できて良かった。
- ・ジャストインタイムを成立させるためのキーワードが、各種事例を挙げて頂いたおかげでとてもわかりやすく頭に入ってきた。ジャストインタイムは様々な要素が関わり複雑であるため、図やグラフ・表で視覚化しわかりやすく解きほぐすとよいというアドバイスはとても参考になった。
- ・生産活動における無駄の考え方や、改善を実施していくための基本的な考え方が参考になった。
- ・かんばんの基本について理解が深まったことと、ジャストインタイム以外に自動化については、はじめての内容だったため、よく理解ができ、大変参考となった。
- ・かんばん方式として、ある程度は理解しているつもりで受講したが、そこに关わる内容の詳細を改めて知ることができた。弊社内での生産はロット生産をしているので、無駄を排除する上では必要であることを実感した。
- ・生産効率を上げる取り組みについて知識を深める良いきっかけとなった。品証という立場から現場での効率改善への取り組みに対して効率も上がりつつ品質も維持できるように、現場の意図を踏まえながら仕事していきたい。
- ・トヨタ生産方式ではJITの考えのもと、在庫などのムダをゼロにすべきと思っていたが、それぞれの会社の考えで最適化をすればそれがトヨタ生産方式に則った考えとなることがわかり、認識を変えることができて良かった。
- ・今まで当たり前に行っていたポカヨケ検討など改善業務の意味を改めて理解することができた。現場が困るだけでなく、会社全体の無駄取りにつながっていると改めて感じた。
- ・ジャストインタイム、自動化については、過去聞いたことがあるが、改めて振り返ることができて良かった。7つのムダ(かざってとうふ)は初めて聞いたので新鮮だった。
- ・定位置・定品・定量など、言葉は知っているが、深い意味合いを十分に理解できていないものが多く、本セミナーを通じて基本をあらためて学べたことは良かった。
- ・基礎的なことを再度確認することができた。改善する時に数字だけで考えるのではなく、図解(グラフ)などを使用し、大きな視点で見て改善を行おうと思った。
- ・普段何気なく「かんばん」を利用していましたが、つくられた背景やJIT、自動化について詳しく説明して頂き、日々の生産業務で行っていることの一つ一つの意味を理解でき、「なぜそうするのか」がわかった。生産の平準化について、難しく悩むのを諦めたくなることもあったが、やはり必要なことなので今後も工夫を続けていきたい。